

議題 2. 第3期地域福祉計画策定 基礎調査の結果概要について

- (1) アンケート調査**
- (2) 地域福祉市民会議**

アンケート調査の概要

対 象 : 20歳以上の市民2,000人
※住民基本台帳から無作為抽出

時 期 : 平成24年7月

回収率 : 42% ※郵送により配布・回収

中間整理 (H23年度) の結果：施策や計画全体の方向性

基本理念：「誰もが心豊かに安心して暮らせる地域社会の創造」を目指して

1 市民活動やボランティア活動の活性化

(1) 活動の拠点 コーディネート機能	1) ボランティア活動の拠点となる機能の充実 2) 地域毎でのボランティア活動拠点の配置 3) ボランティアの受け手と担い手の調整機能の充実
(2) 情報交流機能の充実	1) 市民活動・ボランティア間の情報交流の充実 2) 各地域での活動の情報交流の充実
(3) 地域の福祉活動との連携	1) 社会貢献型活動への展開の推進 2) 自主的活動から自主活動への展開の推進(重点施策)

2 助け合いによる住みよい地域の創造

(1) 地域での様々な交流の推進	1) 孤立化しやすい住民、家族と地域との交流の推進 2) 高齢者・障がいのある人や子どもと地域との交流の推進 3) 地域での活動団体間の交流の推進
(2) 子育てや介護の社会化の推進	1) 子育てに不安を感じる親への援助 2) 高齢者の孤立化の防止
(3) 地域の教育力の向上	1) 家庭の教育力の向上 2) 地域の教育力の向上(重点施策) 3) 学校と地域との連携による福祉教育の推進(重点施策)
(4) 地域活動団体を 通した助け合い	1) 地域活動団体への参加の促進のための仕組みづくり 2) 自主防災活動の推進(重点施策) 3) 地域防犯、交通安全運動の実施

3 福祉のまちづくりの推進

(1) バリアフリーのまちづくり	1) まちなかのバリアフリーの推進 2) 交通のバリアフリーの推進 3) 心のバリアフリーの推進 4) バリアフリー推進の仕組みづくり
(2) 高齢者や障がいのある人が 安心して暮らせる住まいづくり	1) 高齢者・障がいのある人が生涯安心して暮らせる住宅の供給 2) 高齢者・障がいのある人が快適に生活できる住宅の改善・整備
(3) 就労の支援	1) 高齢者の就労支援 2) 障がいのある人の就労支援
(4) 福祉サービスの基盤整備	1) 地域福祉を支える福祉サービスの基盤整備の推進

4 地域福祉の推進のための仕組みづくり

(1) 地域福祉に対する行政支援	1) 地域の総合窓口の整備 2) 行政と住民との役割分担による支援 3) 地域における組織的な福祉活動の支援 4) 福祉に関連する事業の育成
(2) 地域福祉活動のための支援	1) 互いの援助が円滑にできる地域づくり(重点施策) 2) 地域住民の誰もが地域福祉の向上に参画できる仕組みづくり
(3) 総合的な支援サービス提供	1) サービス提供のネットワークづくり 2) サービスに関する相談・苦情解決の仕組みづくり 3) 権利擁護の仕組みづくり

市民活動・地域が主体となる取組の方向性

より一層の参加、小地域活動の促進、担い手づくり

- ・ボランティア数の増
- ・生活・介護支援サポーター養成事業
- ・福祉コミュニティ構築推進支援事業 など

交流・孤立防止、行政へのつなぎ機能の強化

- ・ふれあいいきいきサロン
- ・高齢者生活状況調査(民生委員による高齢者のみ世帯の調査)
- ・福祉委員制度、福祉マップづくり など

生活安全・防災の推進

- ・災害時要援護者支援対策
- ・みんなでつくる“ホッとタウン”プロジェクト など

協働

行政が主体となる取組の方向性

<高齢者> ※高齢者福祉計画(H21~23)

地域包括支援・介護予防等の推進、
実態把握・安否確認機能の強化 など

<障がい者> ※第2期障害福祉計画(H21~23)

地域移行・地域生活支援等の推進
(相談支援、住まい・就労支援等の充実) など

<子ども> ※次世代育成支援対策行動計画後期(H22~27)

子ども自らが育つ力(相談機能など)、
家庭の子育て力(ひとり親支援、3歳未満児・特別保育など)、
地域の子育て力(健全育成活動など) など

中間整理(H23年度)に基づいて設定した質問項目

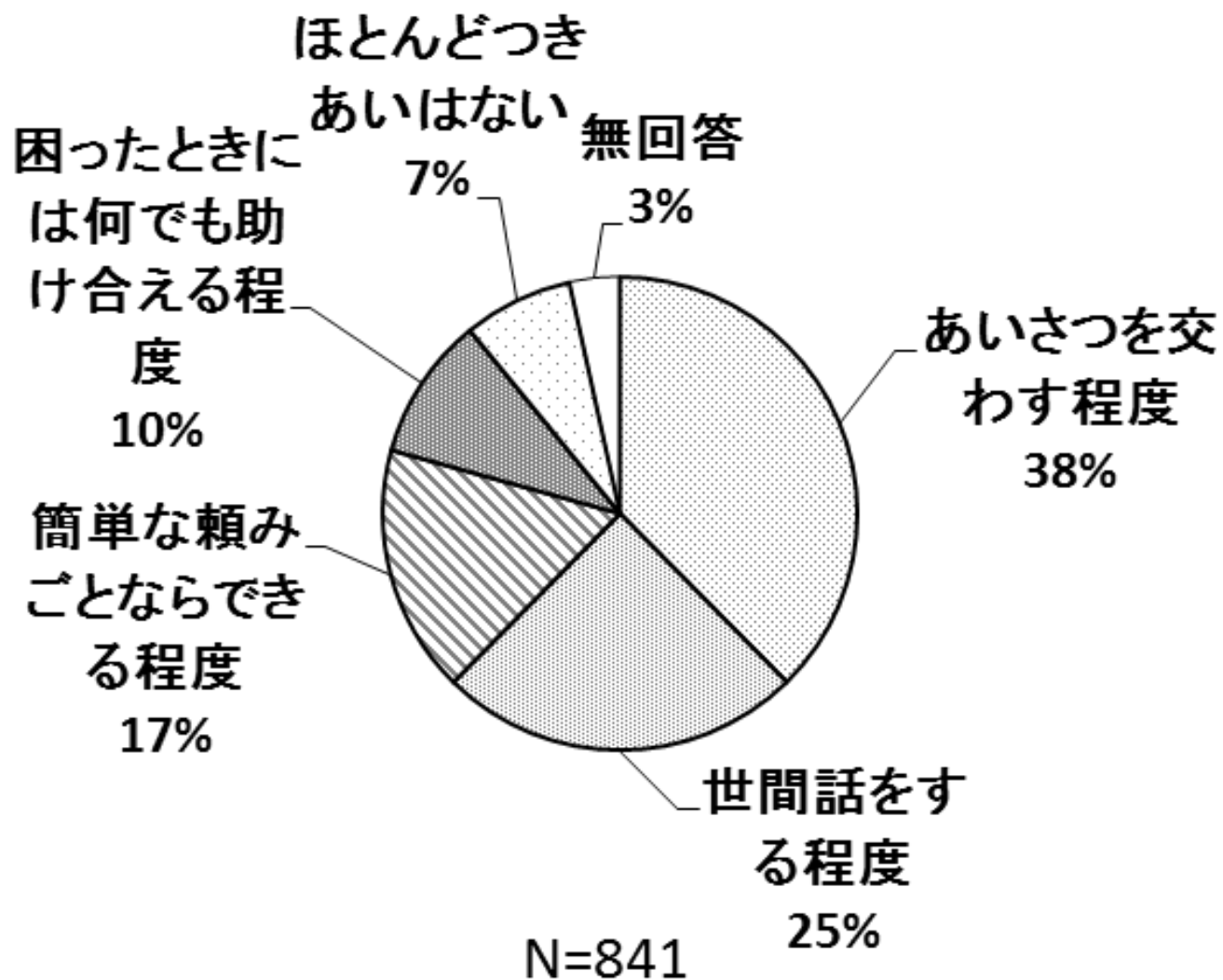
- ① 地域(近所)の人のつながり(絆)について
...問7、問8,8-2
- ② ご近所同士の見守り・助け合い活動について
...問18、問19、問20,20-3
- ③ 市や社会福祉協議会が仕掛けてきた小地域活動
について...問21,21-2、問28,28-2、問30,30-2、問31
- ④ 地域福祉活動のテーマについて
...問15
- ⑤ 孤立することの問題意識について
...問16,16-2

① 地域(近所)の人のつながり(絆)について

...問7、問8,8-2

- 近所づきあいの実態：
「助け合える／頼みごとができる」…3割弱
「あいさつ程度／世間話程度」…6割強。

問7 あなたはどの程度の近所づきあいをしていますか。

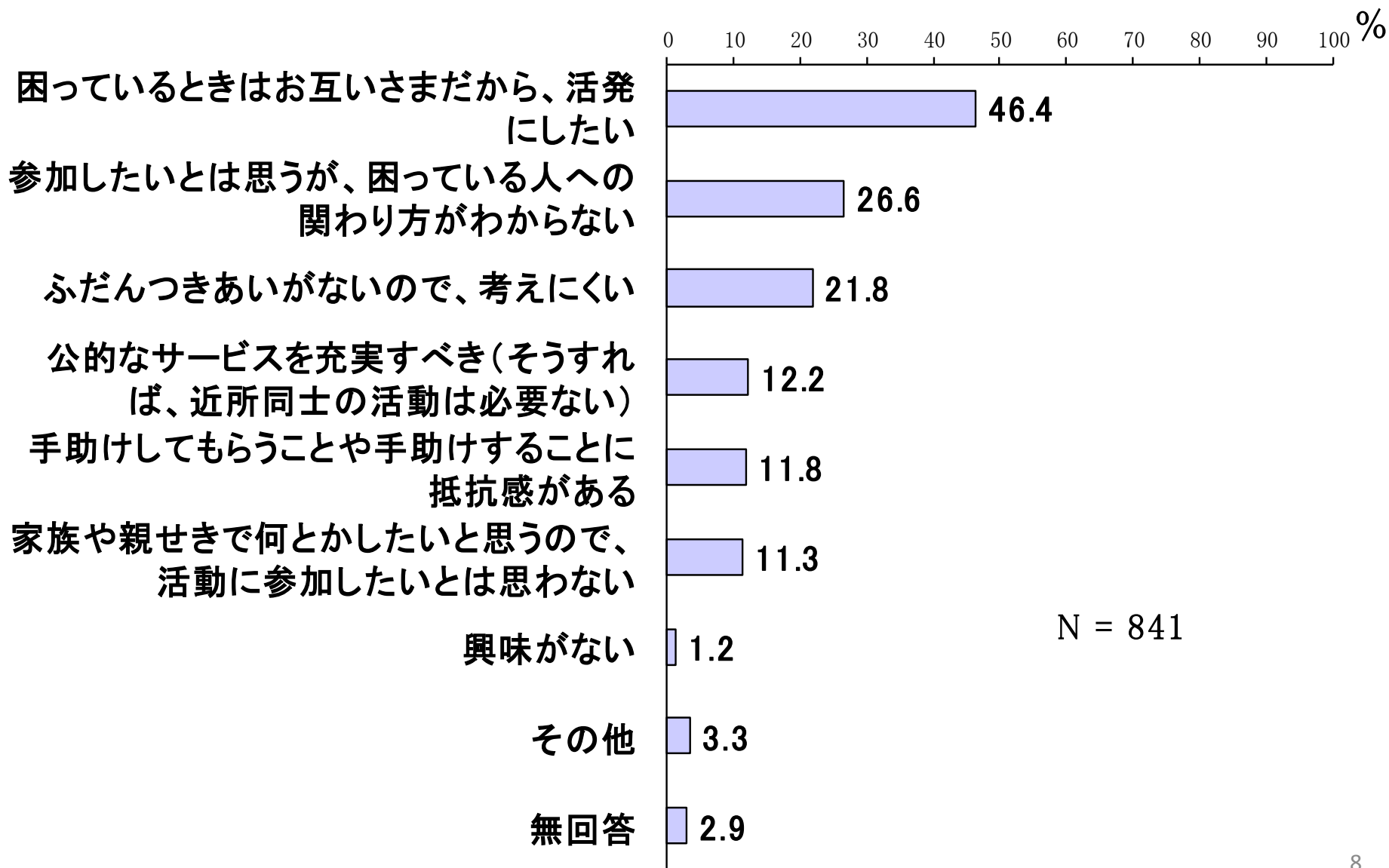


② ご近所同士の見守り・助け合い活動について

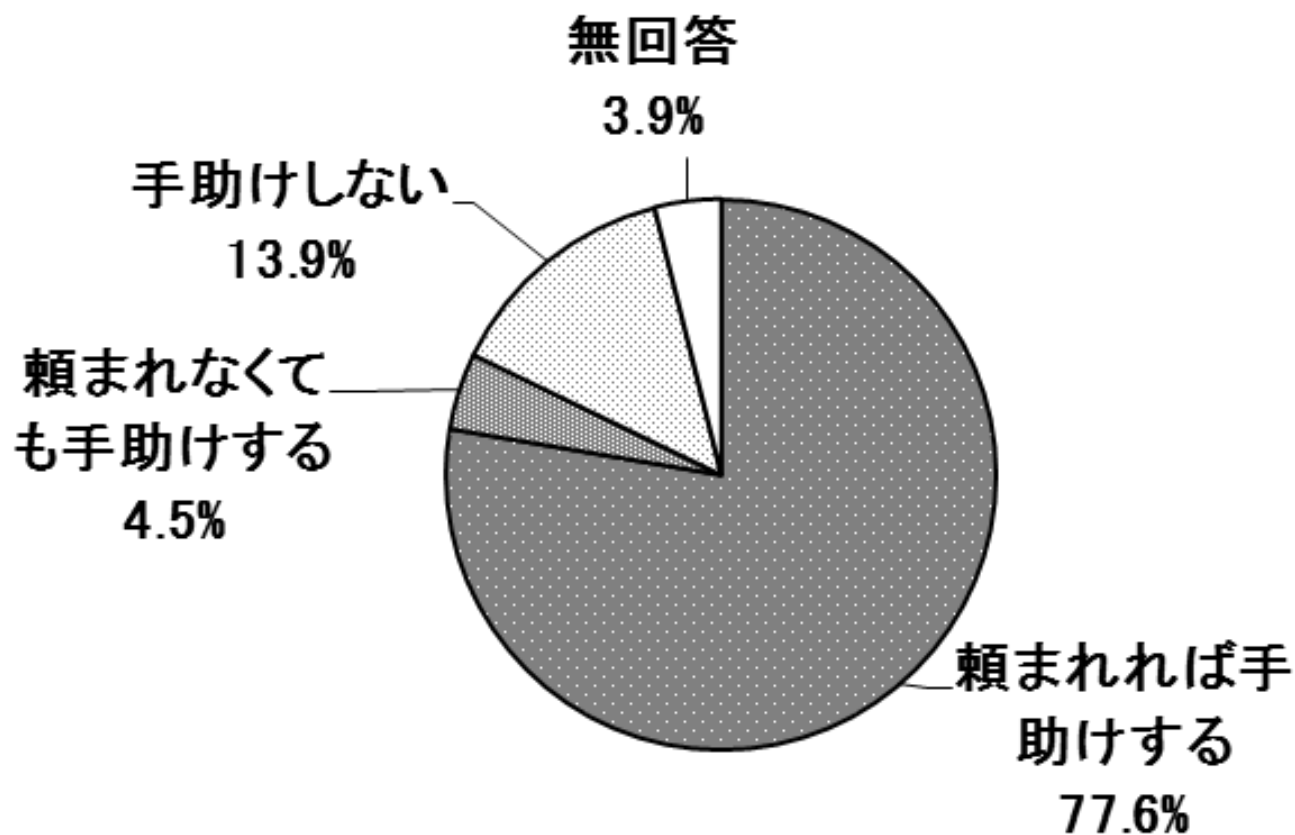
...問18、問19、問20,20-3

- 見守り・助け合い活動の意義は既に理解されている。
→活動ノウハウや考え方の整理ができれば、実行！？
- 「お互い様」と考える人が最多（5割弱）。
一方で、
「関わり方がわからない（3割弱）」 「考えにくい（2割強）」
- 「頼まれれば手助けする」が最多（8割弱）。一方で、
「助けを求められない／求めたくない」（7割強）
※助けが求められない理由：
「家族に頼る」(5割強)。一方で、
「頼み方がわからない」(3割強)、「他人の世話になりたくない」(3割弱)

問18 ご近所同士の見守り・助け合い活動について、あなたの
お考えに近いものをお選びください。(あてはまるもの全てを選択)

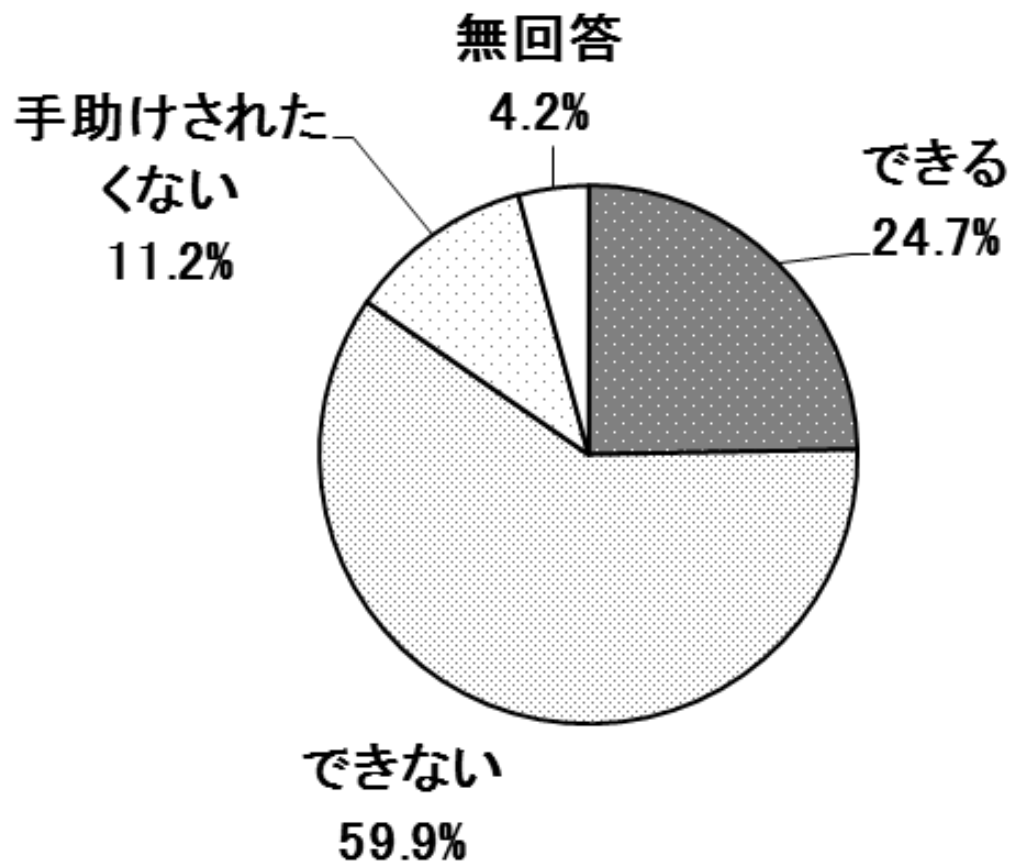


問19 地域の中で、病気や介護、子育てなどで困っている家庭があったときに、**あなたは手助けしますか。**



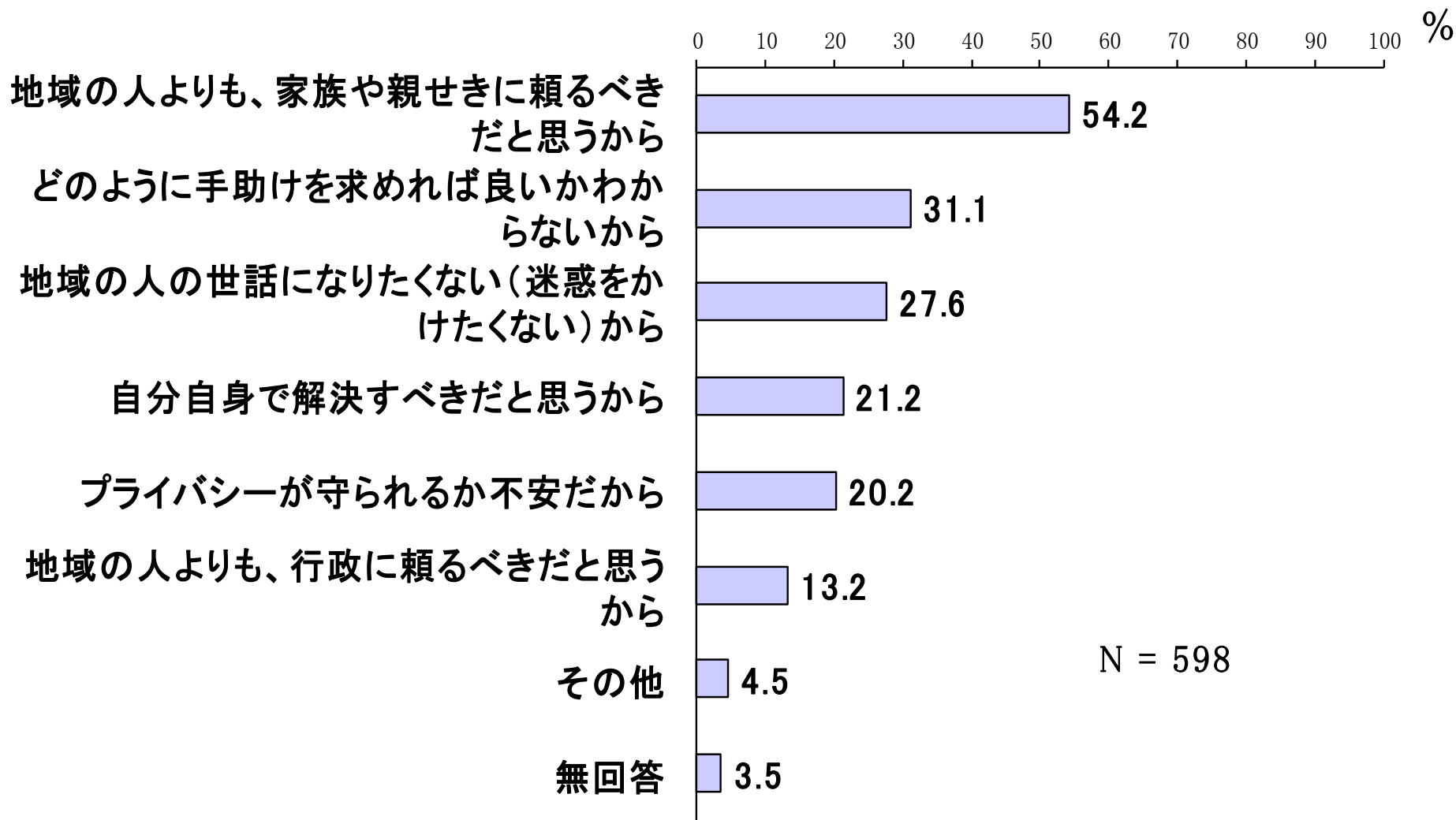
N = 841

問20 あなたは、病気や介護、子育てなどで困ったときに、
地域の人に手助けを求めることができますか。



N = 841

問20-3 地域の人に手助けを求められない/手助けされたくない理由は何ですか(あてはまるもの全てを選択)。

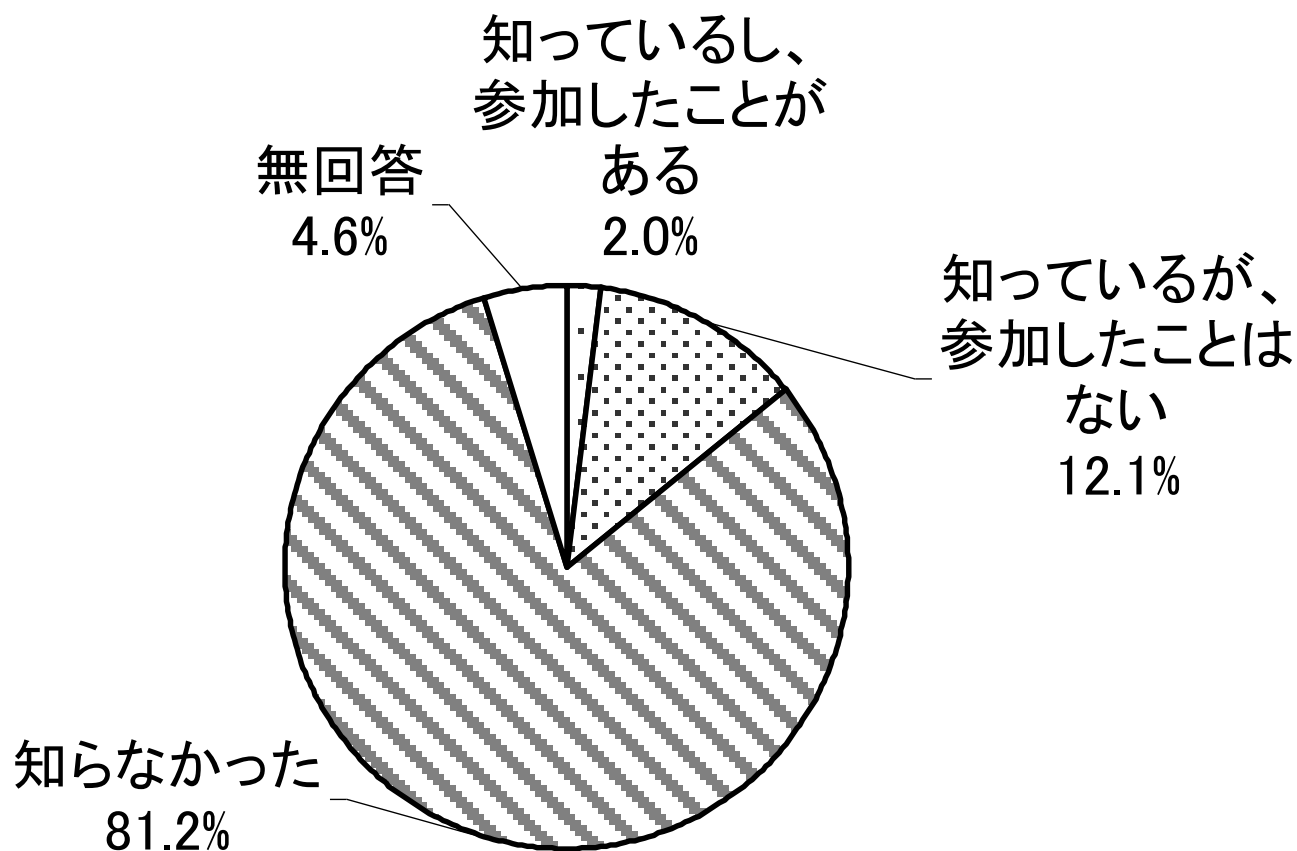


③ 市や社会福祉協議会が仕掛けてきた小地域活動について…問21,21-2、問28,28-2、問30,30-2、問31

見えてきた課題

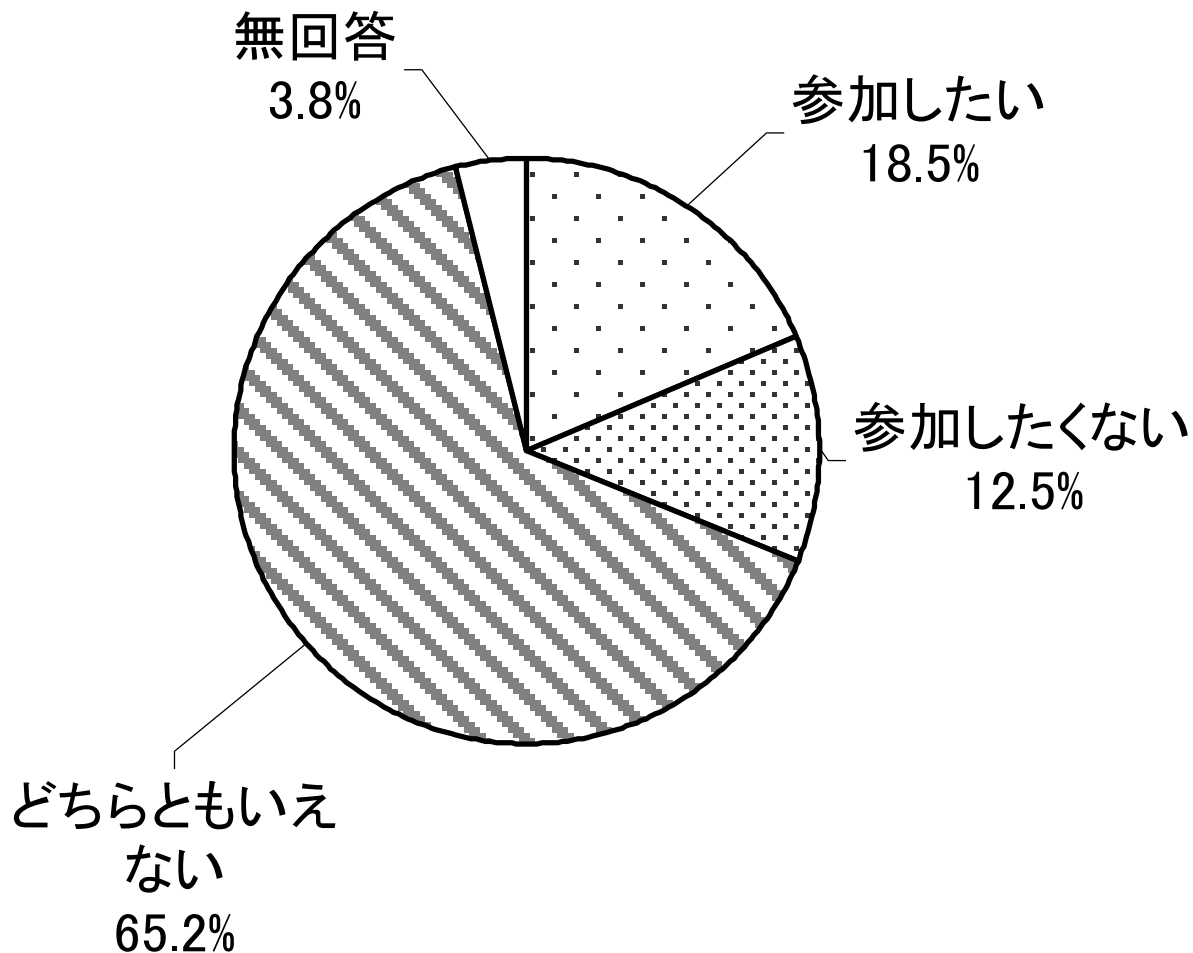
- 支え合いマップづくり
…活動の意義を理解してもらうこと
※「知らない」(8割強)、「参加意向:どちらとも」(6.5割)
- 緊急医療情報カード（冷蔵庫の中等に救助に必要な情報を保管する活動）の普及
…広報・連携等の成果が表れていること
※「知っている」(4割弱)
- 地域における災害時要援護者支援対策
…さらなる地域の体制づくり促進は可能
※「将来登録したい」(7.5割)。
登録しない理由:「個人情報保護に不安」33%、
「他人の世話になりたくない」29%

問21 「福祉(支え合い)マップづくり」を知っていましたか。
また、参加したことがありますか。



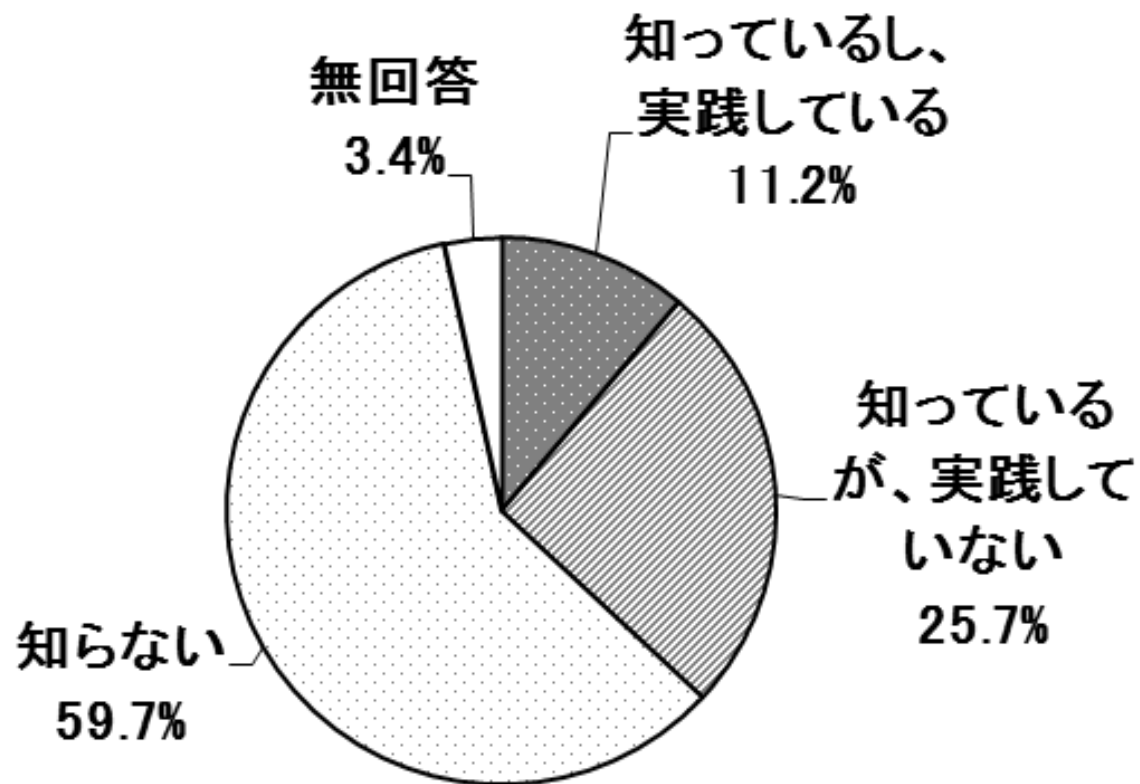
N = 841

問21-2 (「2 知っているが、参加したことはない」または「3 知らなかった」を回答した者への質問。地域で行われているマップづくり活動に対する今後の参加意向。) あなたは**参加したい**と思いますか。



N = 785

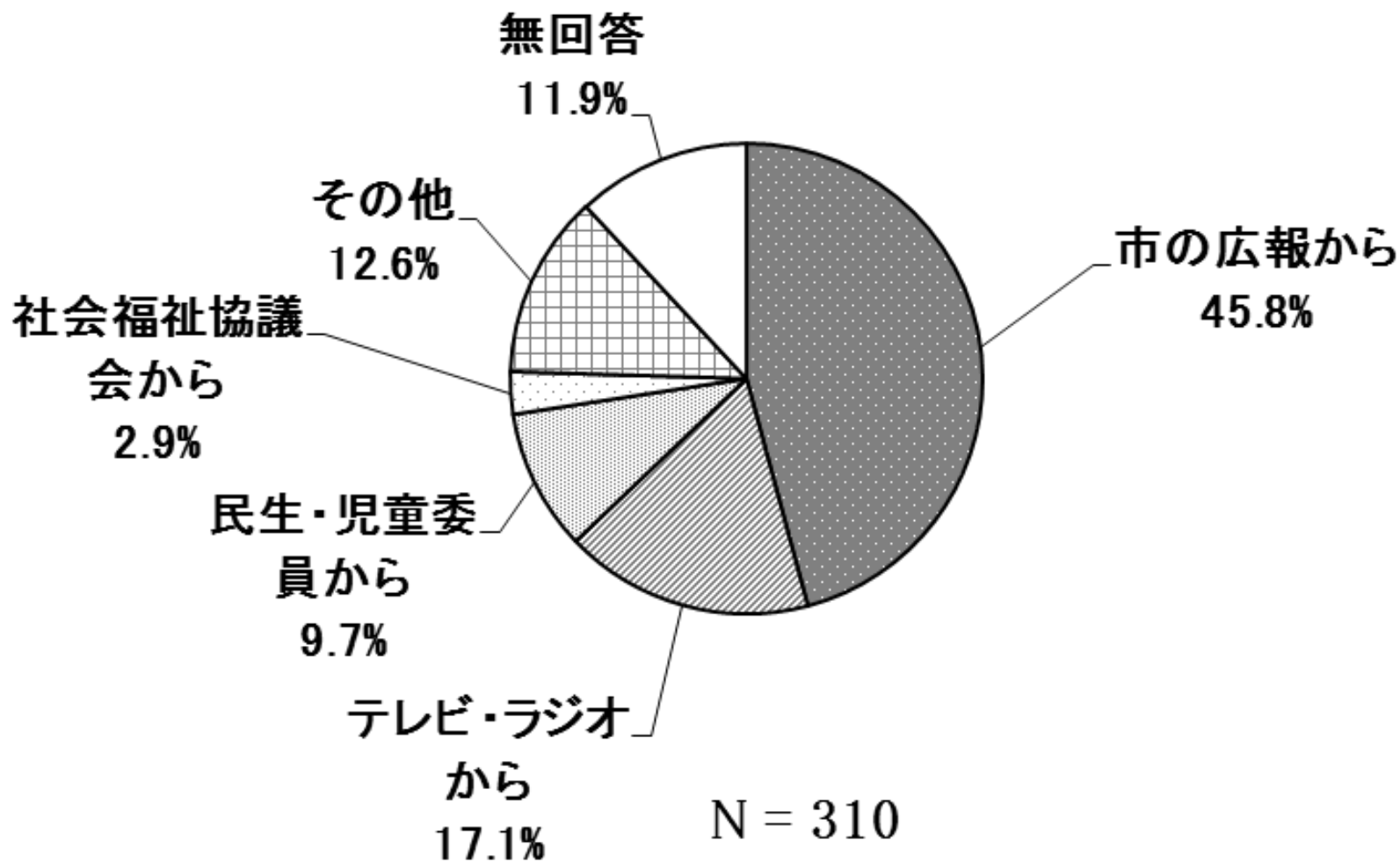
問28 あなたは緊急医療情報カードを知っていましたか。また、カードの保管を実践していますか。



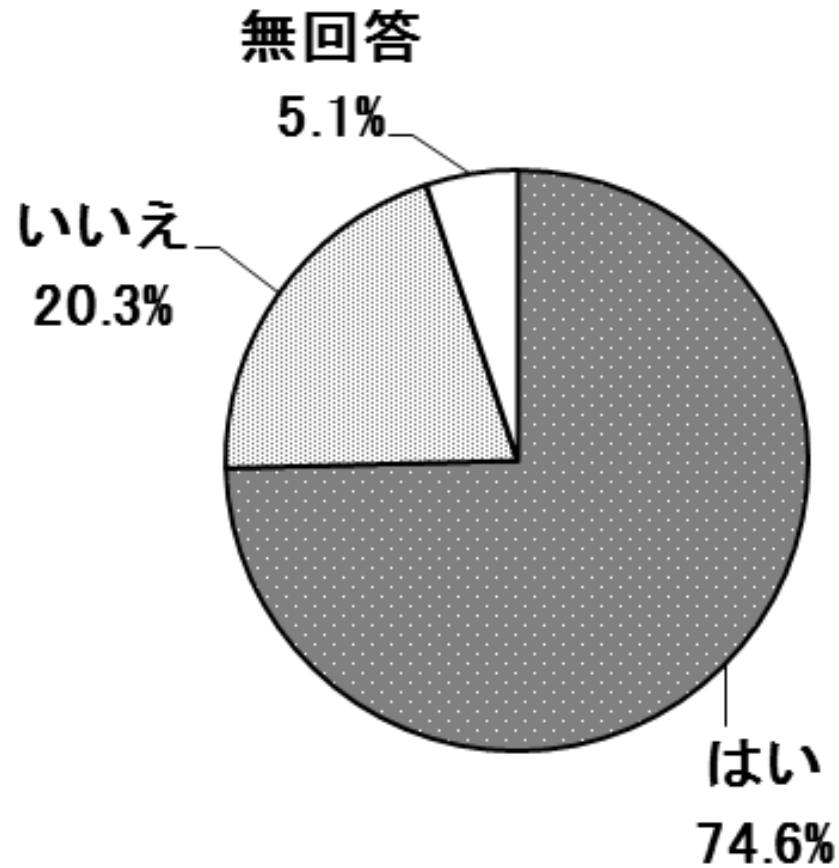
N = 841

問28-2 (「1 知っているし、実践している」または「2 知っているが、実践していない」を選択した者に対する質問。)

緊急医療情報カードのことをどこで知りましたか。



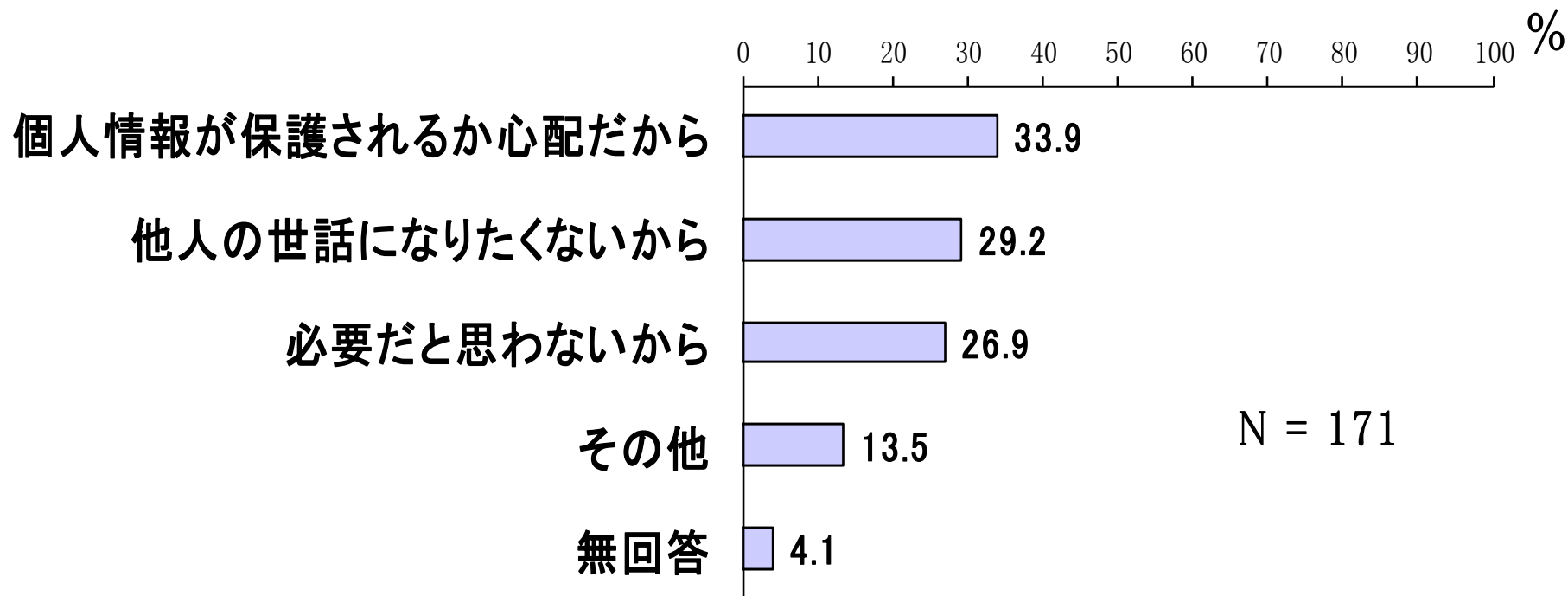
問30 あなたは、災害時要援護者名簿に登録したいと思いますか。



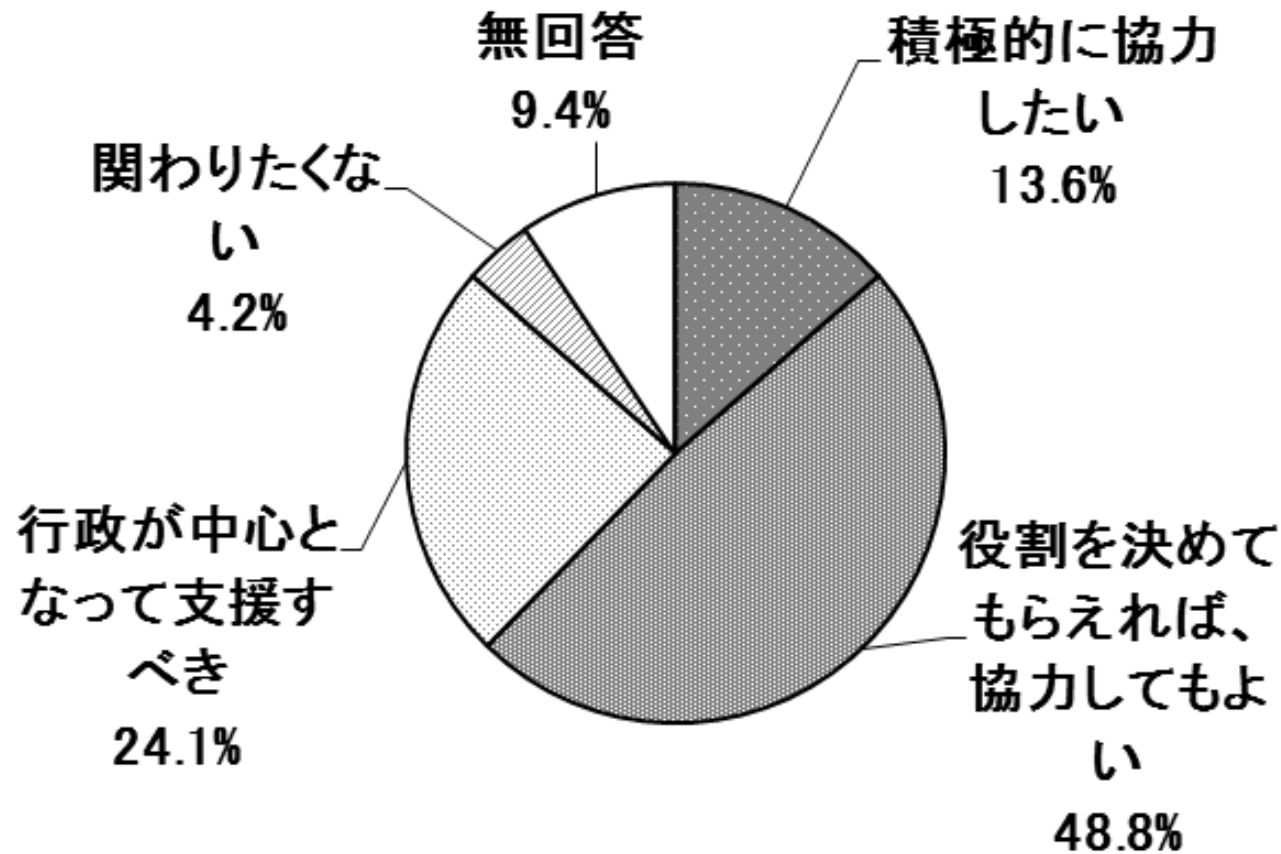
N = 841

問30-2 (「2 いいえ」を選択した者に対する質問)

登録したくない理由は何ですか。(あてはまるもの全てを選択)



問31 災害時要援護者の避難支援に関して、あなたの考えに最も近いものを一つお選びください。



N = 841

④ 地域福祉活動のテーマについて ...問15

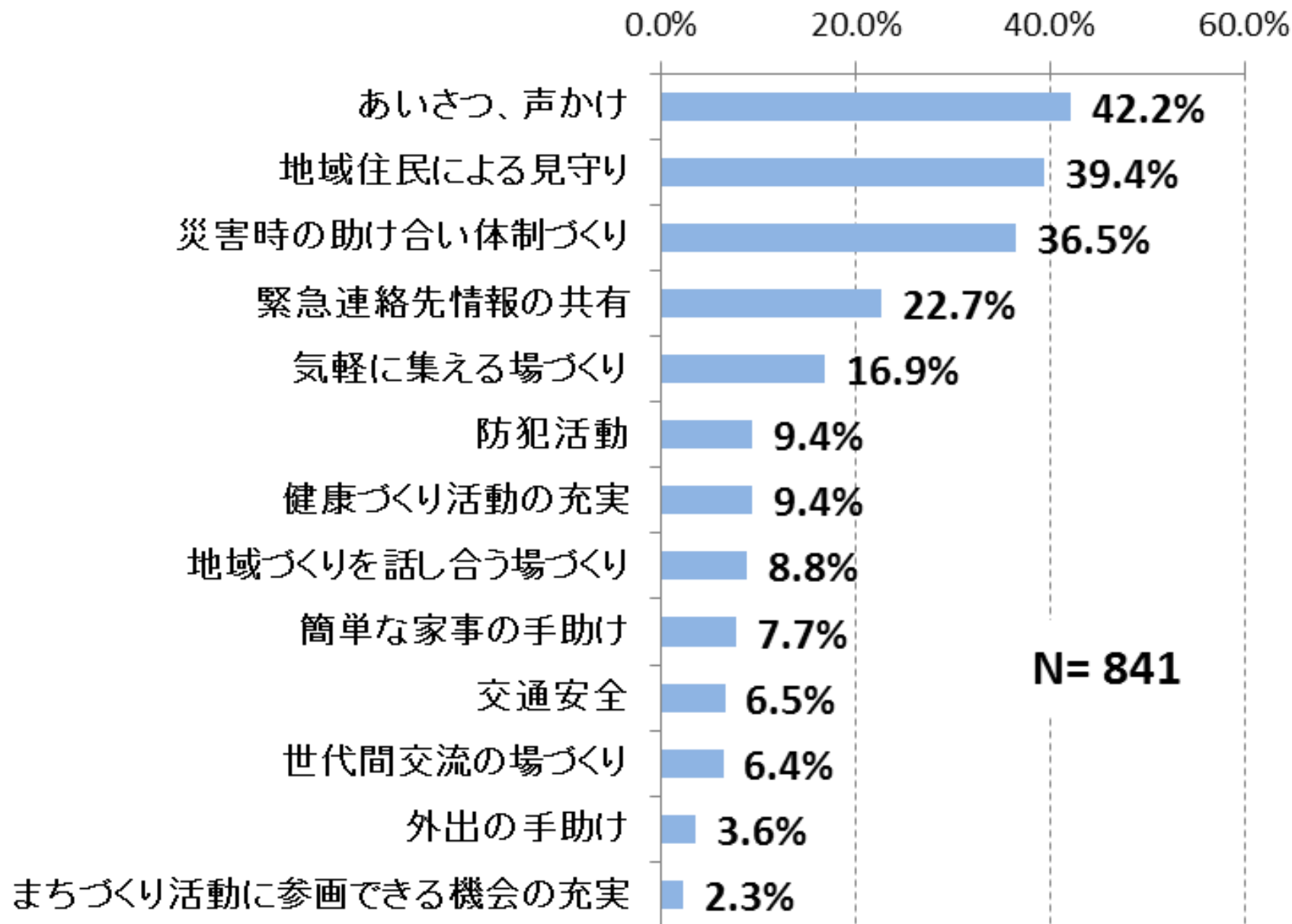
- 共通して順位が高いは、見守りや災害時の助け合い
- 高齢者…①あいさつ、②見守り、③災害対策、④緊急連絡、⑤集いの場
- 障がい者…①理解、②災害対策、③見守り、④あいさつ、⑤緊急連絡
- 子ども…①あいさつ、②見守り、③遊び場、④交通安全、⑤集いの場

問15 暮らしやすい地域づくりを考えたとき、地域住民が主体的に取り組むべきことは何だと思いますか。

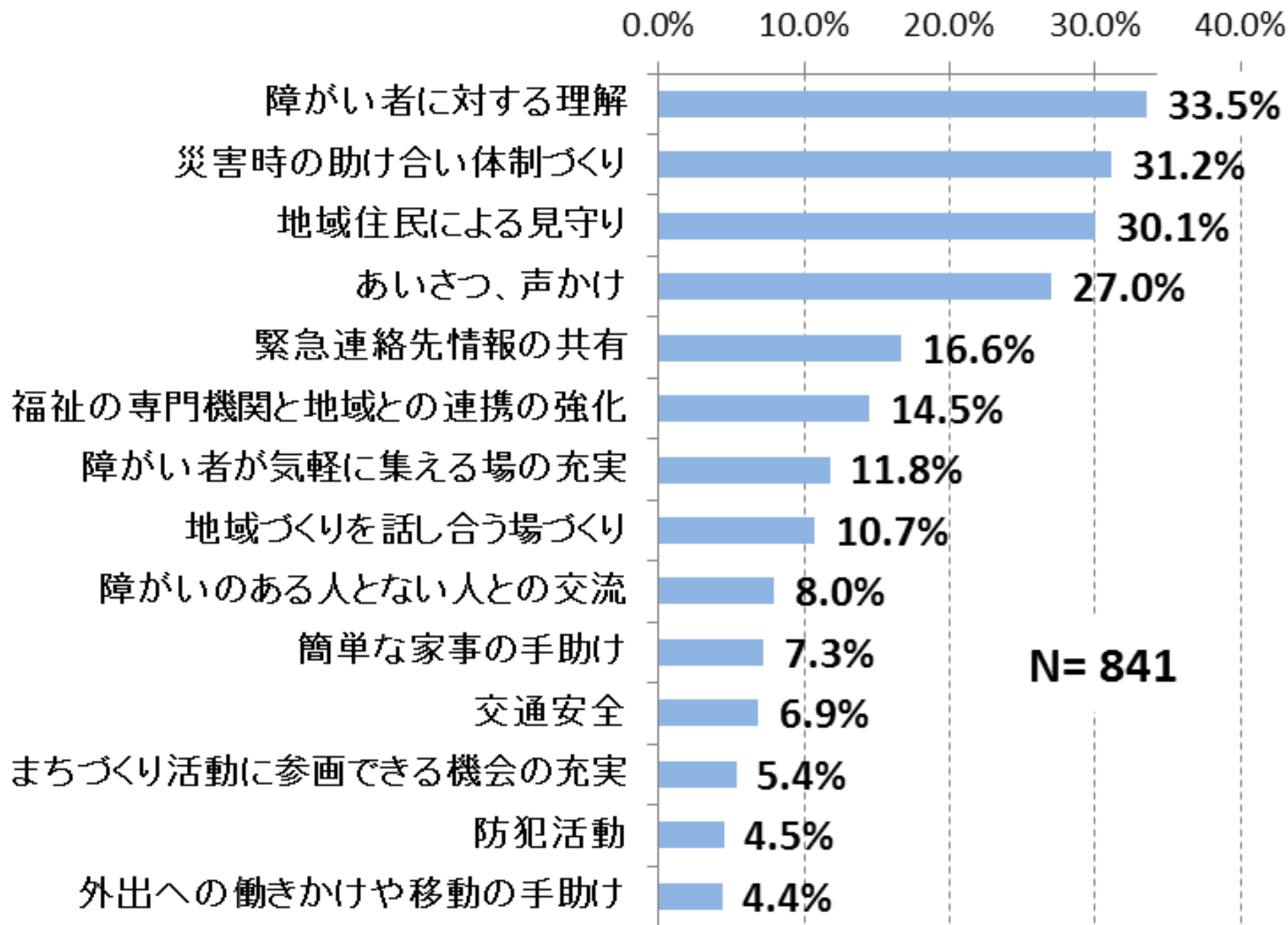
①高齢者、②障がい者、③子育て世帯のそれぞれについてお選びください。

(特に重要だと思うものを3つまで選択)

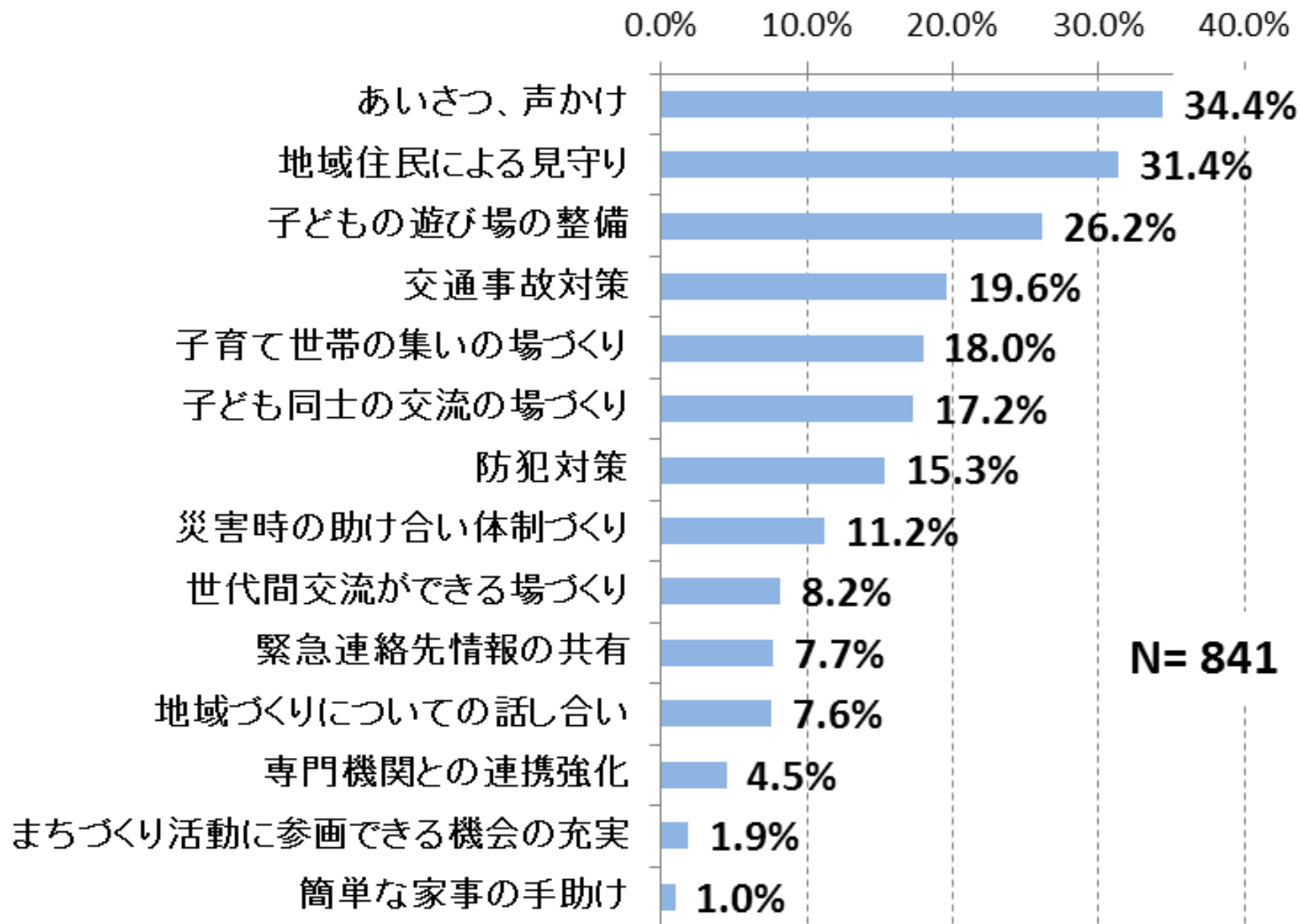
問15①: **高齢者**のために、「住民が主体的に取り組むべきこと」は？



問15②: **障がい者**のため、「住民が主体的に取り組むべきこと」は？



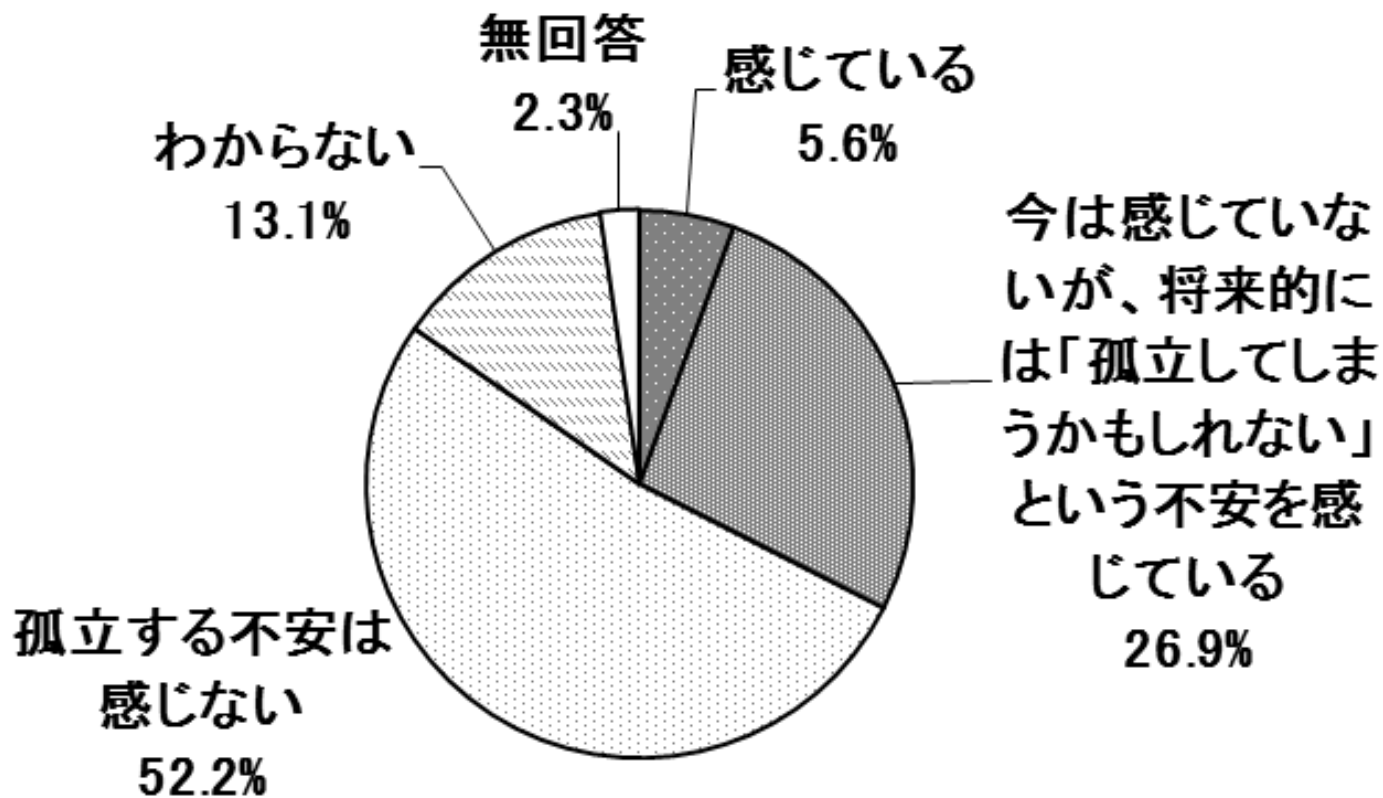
問15③: 子育て世帯のため、「住民が主体的に取り組むべきこと」は？



⑤ 孤立することの問題意識について ...問16,16-2

- 「今、将来」 33%
- 「経済」 32%、「人付き合いがない」 30%、
「緊急事態」 27%

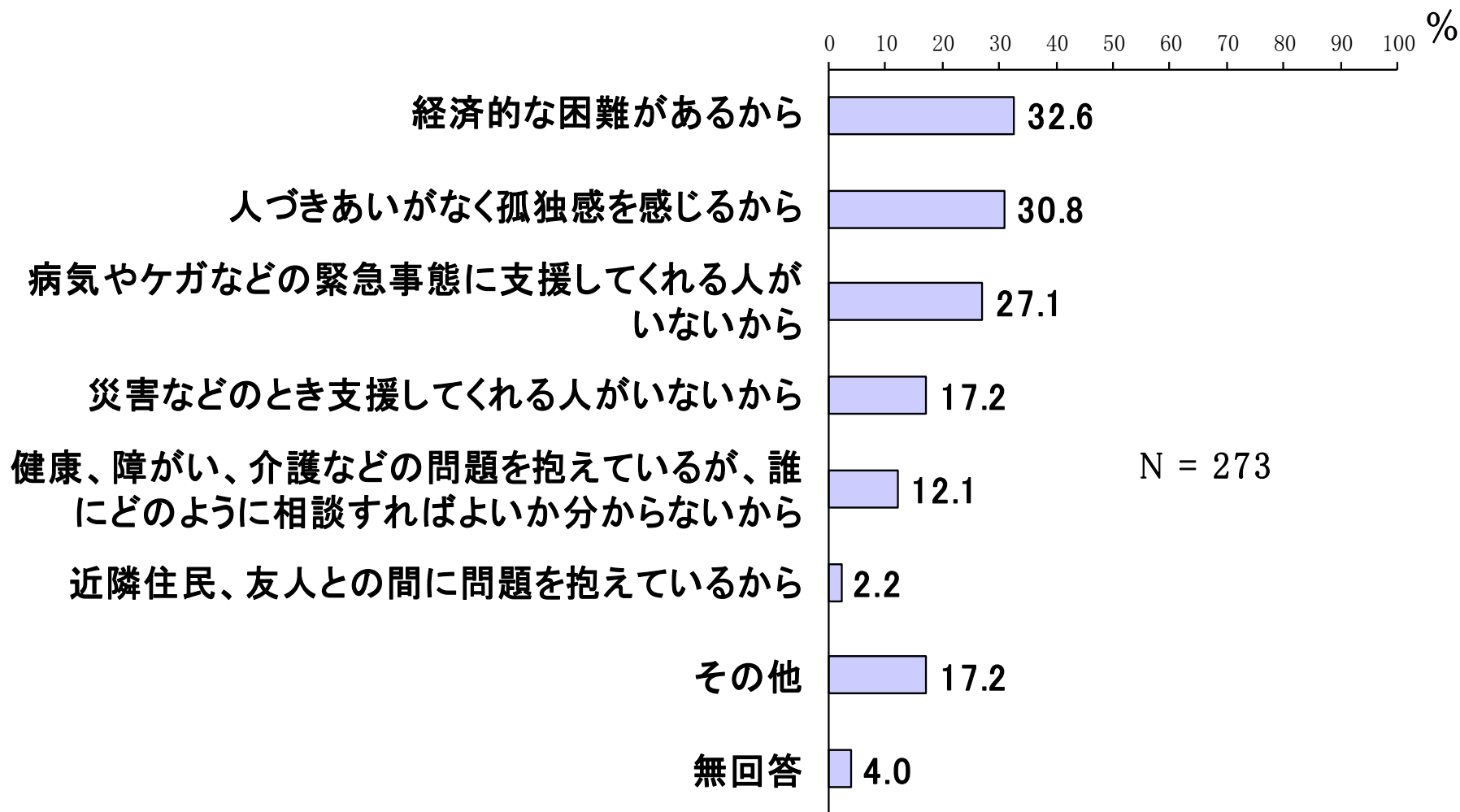
問16 あなたは、「孤立している」と感じていますか。



N = 841

問16-2 (「1 感じている」または「2 将来的には孤立してしまうかもしれない」を選択した者に対する質問)

理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)



地域福祉市民会議

開催日程・テーマ・参加者数

回	日時		テーマ	参加人数 ※()内は職員数
第1回	10月25日(木)	18:30-20:30	あなたの地域の福祉課題	34(9)
第2回	10月27日(土)	10:00-12:00	子育て世帯の地域福祉	18(6)
第3回	11月2日(金)	18:30-20:30	高齢者の地域福祉	24(9)
第4回	11月17日(土)	14:00-16:00	障がい者の地域福祉	53(9)
第5回	11月22日(木)	18:30-20:30	まとめ	28(10)







＝地域間交流 仲間をさがそう＝

中野区民会館 第11号
2014.11.17

理解

理解の重要性
相互理解を深める
地域間の交流
仲間のつながり
共通の目標
協力体制の構築

連携

連携の重要性
資源の共有
情報の交換
課題の共有
相互支援
協力の体制

情報

情報の重要性
情報の収集
情報の発信
情報の共有
情報の活用
情報の連携
情報の交換
情報の共有
情報の活用
情報の連携

研修教育

研修教育の重要性
知識の習得
スキルの向上
実践力の養成
相互学習
交流の促進

新卒者のための

新卒者のための
地域交流の重要性
仲間をさがそう
地域間の交流
仲間のつながり
共通の目標
協力体制の構築

交流

交流の重要性
相互理解
情報交換
協力体制
仲間のつながり

数分

数分の重要性
短時間で
効果的に
交流を
促進する

行説入

行説入の重要性
地域間の交流
仲間のつながり
共通の目標
協力体制の構築



地域福祉市民会議で話し合ったこと

社会福祉法107条の計画事項

- ① 福祉サービスの適切な利用の推進
- ② 地域福祉活動への住民の参加の促進



- 参加者(友人、家族)それぞれの立場で、課題や取り組みの方向性について話し合った。
- 行政の地域福祉活動への関与の在り方についても意見交換した。

結果：地域における取り組み

	子ども	高齢	障がい		まとめ
①福祉サービスの利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワーク ・ 幼児、障がい児への支援（サービスへのつながり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 孤立防止、認知症対策としての見守り ・ 情報共有（住民相互及び行政と地域） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見守り ・ 障がい者から及び障がい者への情報発信 	→	地域の「見守り」機能の強化
②地域福祉活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集いの場 ・ 親同士の仲間づくり ・ 子どもの居場所づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生きがい ・ 住民相互の関係づくり、生活支援活動 ・ 災害時の助け合い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害に対する理解 ・ 障がい者同士、住民相互の交流 ・ 災害時要援護者支援対策 	→	地域の「助け合い」「仲間づくり」機能の強化

行政の関与の在り方(行政施策における留意点)

※ 太字は、第5回会議において重要性が強調された事項

- **地域ごとの実情に基づいて小地域活動を支援、出前講座等により共に考える**
- **地域との情報の共有方法、地域における個人情報取り扱いに関する考え方を整理**
- **福祉教育・啓発を充実**
- **市庁内の関係部局の連携、行政の一体性を確保**
- **市民活動の拠点となっている公共施設の機能を再点検**
- **当事者、関係者の意見を聴く機会を確保**

※本日、特にご意見を賜りたいこと

- **調査結果とりまとめにあたっての留意すべき事項について**
- **次期計画検討において特に重視すべき事項について**